





- 1 〈シャネル侍着甲座像〉2009年 個人蔵
- 2 〈17C ~音楽の寓意~フェルメールに基づく〉2017年 個人蔵
- 3 〈Clumsy heart〉2018年 個人蔵
- 4 〈BIAS〉2019年 個人蔵
- 5 〈21st Century Light Series~The Tap~〉2020年 高松市美術館蔵
- 6 〈CAT-WALK 2020〉2020年 高松市美術館蔵

#### 野口哲哉プロフィール

1980 高松市生まれ  
 2003 広島市立大学 芸術学部 油絵科 卒業  
 2005 広島市立大学 大学院 修了  
 2016 平成27年度 香川県文化芸術新人賞 受賞

#### 主な個展

- 2014 「野口哲哉展 一野口哲哉の武者分類図鑑」練馬区立美術館(東京)、アサヒビル大山崎山荘美術館(京都)
- 2018 「中世より愛をこめて」ポラ ミュージアム アネックス(東京)
- 2019 「鎧ノ中デ-富山編-」秋水美術館(富山)

鎧と人間をテーマに、現代性や人間性を問いかける現代美術作家、野口哲哉(1980年、高松市生まれ)。多様な文化や感情が混ざり合うユニークな世界観は国内外の幅広い層に支持されています。鎧を着た人物が所在なくたたずんでいるかと思えば、風船を見つめたり、空中に浮かんだり、時にはブランドロゴの付いた鎧を自然に着こなしたり。一見ユーモラスに見える作品は、どこか物悲しい雰囲気を帯びており、そこには目まぐるしく移り変わる文明の中で、喜びや苦悩といった矛盾を抱えながら生きる人間の姿が鋭い視点で映し出されています。本展では、鎧をまとう人々の彫刻や絵画など、初期から新作までの代表作約180点で、野口哲哉の幅広い思考や精緻な作品に込められた優しさや悲しさ、人間への好奇心にあふれた世界を紹介します。

●関連イベント ※イベントの詳細や最新情報は、当館ホームページ等をご確認ください

お問合せ・お申込みは  
**刈谷市美術館：0566-23-1636まで**

### 1. アーティスト・トーク「野口哲哉、自作を語る」

鎧をまどう人々。彼らは誰?一目見れば注目せざるにはられない、そんな作品に込められた思いを、作家ご本人に語っていただきます。

**Vol.1：9月18日 [土] 13:30~15:00**

●申込方法：9月1日 [水] 12:00 (正午) より、電話受付 (先着順)

**Vol.2：10月9日 [土] 13:30~15:00**

●申込方法：9月22日 [水] 12:00 (正午) より、電話受付 (先着順)

**Vol.1・2ともに**

- 講師：野口哲哉ほか ●定員：各日90名(要事前申込)
- 聴講無料 ●会場：刈谷市中央図書館3階大会議室(美術館隣)

### 2. 学芸員によるミニトーク

展示会の見どころや作品の楽しみ方について解説します。

●日時：9月22日 [水]、30日 [木]、10月8日 [金]、12日 [火]、23日 [土]、11月4日 [木] 各日14:00~ 10分程度

●会場：1階ロビー ●参加無料(要展示会チケット)、申込不要

### 3. ワークショップ「デコレーションかぶと」

カッコよく!オシャレに!自分の好きな飾りや色で「オリジナルかぶと」を作っかぶろう。

●日時・対象：10月24日 [日] ①小学1~3年生=10:00~11:30  
 ②小学4~6年生=13:00~16:00

- 講師：山口百子(美術家) ●定員：各12名 ●参加費：300円
- 会場：研修室 ●申込方法：往復はがきの往信用裏面に、イベント名(時間帯①、②を明記)、参加者氏名(フリガナ)、学年、年齢、性別、保護者氏名、住所、電話番号を、返信用表面に郵便番号、住所、氏名を記入して「野口展WS係」(〒448-0852 刈谷市住吉町4-5)へ。
- ※締切:10月11日 [月] 必着。1人または1グループ、1通のみ有効。申込多数の場合は抽選とし、結果は全員にハガキで連絡します。

**新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、日時・内容の変更、入場制限などを行う場合があります。最新の開催状況を当館ホームページ等で確認のうえご来館ください。**

# this is not a samurai

## NOGUCHI TETSUYA

in Kariya City Art Museum



#### 【交通案内】

- 電車：JR東海道本線・名鉄三河線「刈谷駅」  
下車、南口から徒歩約10分  
※「刈谷駅」はJR名古屋駅から快速で約20分
- 車：名古屋方面より=国道23号線(知立バイパス)一ツ木ICから約5km  
※駐車場あり(無料)

#### 【周辺情報】

**豊臣秀次展**  
 一刈谷に新時代をもたらした関白殿下—  
 10月9日 [土] ~11月21日 [日]  
 刈谷市歴史博物館

**刈谷市美術館**  
 KARIYA CITY ART MUSEUM

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地  
 tel.0566-23-1636 fax.0566-26-0511  
<https://www.city.kariya.lg.jp/museum/>